高校生による「家庭からの食品ロスを減らす」ための意識改革の実施

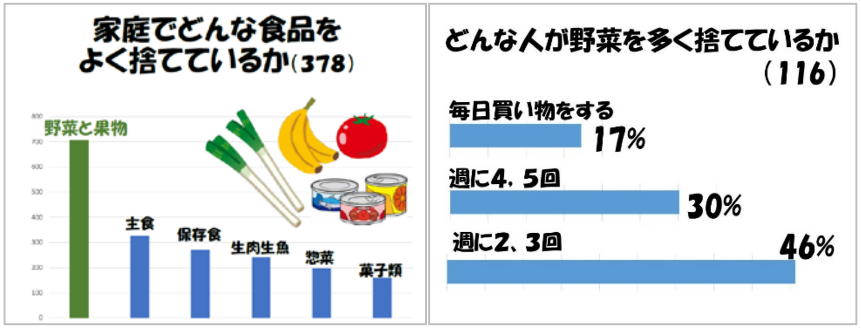
（秋田県立秋田南高等学校）

スーパーグローバルハイスクール*指定校である秋田南高校の生徒６名が、課題研究「国際探究」の活動として、「食に対する意識改革　～家庭からの食品ロスを減らす～」をテーマに、研究と実践活動に取り組んだ。

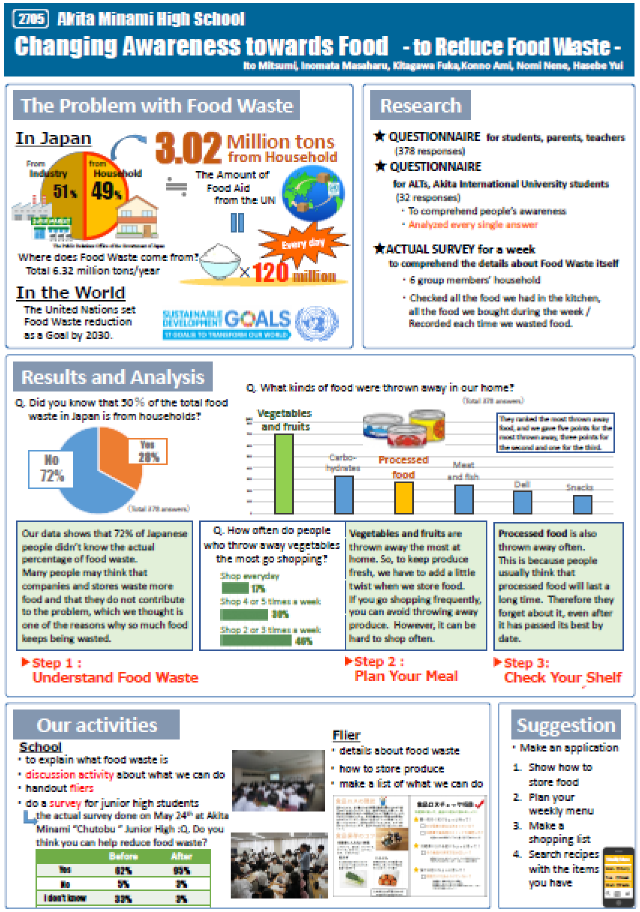
□ 最も身近である**家庭から発生する食品ロスを減らすためにできることを探るため、３つの調査を実施。**

○学校祭で保護者・生徒・職員・来校者378名、近隣大学の留学生32名への食品ロスへの意識と認知度の調査
○家庭から廃棄する食品ロスの種類に関するアンケート
○夏休みの１週間、生徒６名の各家庭で貯蔵している食品の賞味期限・消費期限、また調査期間中に購入・廃棄した食品の記録による実態調査

〈アンケートの結果（例）〉



〈英語版ポスター〉



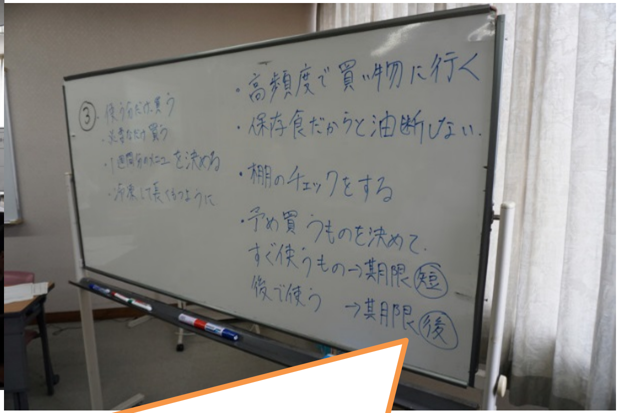
□ 調査結果を踏まえて、食品ロスの現状や食品ロスチェック項目を記載した**リーフレットや英語版ポスターなど様々な啓発資材を作成。**

〈リーフレット〉

＊国際的に活躍できる人材育成を重点的に行う高等学校を文部科学省が指定する制度。

■ 作成した啓発資材やスライドを使用し、**食品ロスの問題や解決方法を発信し、各場面で意識改革を実施。**

〈ワークショップ（秋田南高校中等部への出前授業）の開催〉



〈地元ラジオ局からの発信〉

グループ討議では、「食材を買うときは使う分だけ買うようにする」、「１週間分のメニューを決めて買い物をする」、「家にある食材でも目立たない物には付箋などを貼って使い忘れのないようにする」、「賞味期限が切れてもまだ食べられるので、手間加えておいしくいただく」など、素晴らしいアイデアがたくさん生まれた。

〈消費者庁主催 倫理的消費(エシカル消費) 普及啓発シンポジウム「エシカル・ラボin秋田」での発表〉

〈オーガニックフェスタinあきた2018に、「家庭での食品ロス削減」に向けた取組を発表〉

※発表生徒６名
（３年Ｃ組：猪股公暖さん、能美寧々さん、今野亜美さん、北川楓夏さん、伊藤光海さん、長谷部結衣さん）

秋田県立秋田南高等学校ウェブサイト： http://akitaminami-h.wixsite.com/akitaminami/sgh-topics